

(1) 組合だより

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和51年11月1日 第35号 印刷・アート印刷株式会社



交通安全無事故職
場宣言

私達は人命尊重の見地から社会的に大きな不安を生み出し、一瞬にして家庭の幸福を破壊する交通事故の絶滅を期するため、交通ルールの遵守に努めてきたところであるが、最近における交通違反および交通事故の続発する事態に鑑み、全職員が心を新たにし、一大決意をもって交通法規を守り交通事故絶滅に全力を傾注することを誓い、以って交通安全無事故職場を確立することをここに宣言する。

中標津農業協同組合

51年馬鈴薯澱粉・てん菜の価格決まる

馬鈴薯澱粉価格 三・四パーセントアップ

①五十二年産原料基
準価格(でん粉歩留一
六・五%)前年一六%

トン当たり一万四千
百四十円(前年一万三
千百十円)俵六十キロ
当たり八百四十八円(

七百八十七円)
②ばれいしよでん粉
の政府買入基準価格、
精粉トン当たり十一万
五千三百三十円(前年

五十二万五千円)
③過剰となるばれいしよでん粉
については七万五千トンを目途に
政府がこれを早期に買入れれるこ
ととする。

(十万トンの買入れを要求して
来たが、七万五千トンに抑えられ
しかも五十一、五十二の両年度に
亘つての買入れとなった。

てん菜最低生産者 価格トン当たり一万三千百円

①五十二年産てん菜
の最低生産者価格はト
ン当たり一万三千百円
(前年一万二千四百十
円)

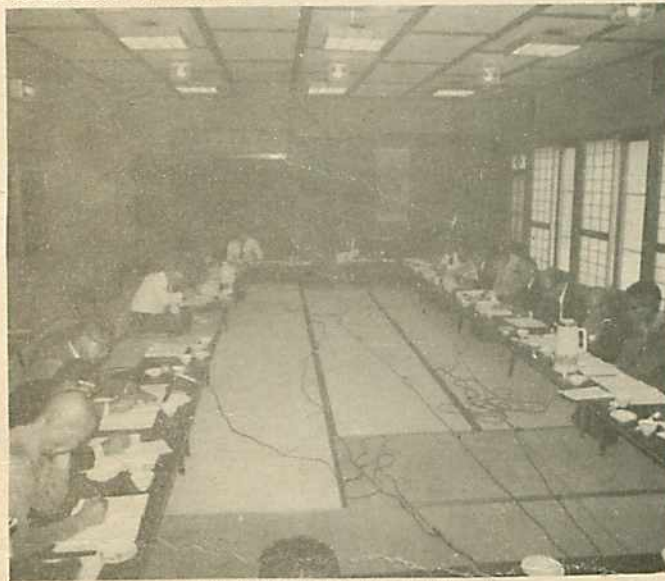
②農家手取りはトン
当たり一万七千円(奨
励金含む)(前年一万
六千円)奨励金はト
ン当たり三千九百円(

前年三千八百六十円)
③現在の作付面積四
万二千ヘクタールを五
十二年産四万五千ヘク
タール、五十二年産四万八千ヘク
タール、五十四年産五万一千ヘク
タールに段階的に増加させること
とし、このため市町村ごとに目標
面積を定め、この目標を達成した
市町村については、当該市町村内
のてん菜生産者に対して、作付面
積に応じ十アール当たり二千三百
円の奨励金を支払うこととする。

④五十二年産のてん菜糖の糖価
安定事業団による買入れ価格
トン当たり二十万六千九百円(前
年十八万八千六百円)

中標津で初の交流会 花嫁対策で 意見交換

根室地方農業後継者対策協議会



花嫁対策で活発な意見が出される

根室管内の一市三町(根室市、
中標津、別海、標津町)でつくつ
ている「根室地方農業後継者対策
連絡協議会」(進藤松吉会長)の
初の推進委員、相談委員交流会が
十月七・八日の両日、中標津町養
老牛温泉の藤屋ホテルで開かれた。
管内農業後継者の「花嫁不足」
は、最近とみに深刻さを増して来
ており、根室市をはじめ、標津、
別海、中標津の各町ではこれまで
独自に「花嫁獲得運動」と取り組

んで来たが、昨年「根室地方農業
後継者対策連絡協議会」が発足し
たのを機会に「抜本的な問題解決
を図るには、より広い視野でとら
えお互い協力し合っていく姿勢が
必要だ」との声が各地区の間に盛
りあがった。

このため、同連絡協では先に一
年がかりで各市町に置かれている
農業後継者対策協議会のこれまで
の活動状況や地元酪農家の声、さ
らには農業後継者男女合わせて四
百人余りの名前を記載した「根室
地方農業後継者名簿」をまとめた
が、この名簿をもとにより積極的
な運動を行っていくと、各地区
対策推進委員、相談委員の交流会
が初めて持たれた。

交流会には、一市三町の対策推
進委員や相談委員、それに根室支
庁と各市町役場、農協の担当者な
ど三十人余りが出席。先に出来あ
がった後継者名簿をもとに、それ
ぞれの市町の早急伴侶を必要と
する。重点候補などの情報を
交換しあつたほか、これからの具
体的な活動方法についても話し合
った。なお、同連絡協では昨年初
めて行い好評だった「農家に嫁い
て花嫁さ、を囲む交流会」を今年
も十一月中旬に開く。

輸入牛管理 共励会行なう



管理共励会審査風景

9月の受託乳量（北海道） 8.8パーセント増に

ホクレンはこのほど九月分の受託販売乳量をまとめたが、それによると受託乳量は前年比八・七五%増の一四万八九〇トとなり、過去五カ年で最高の伸び率を記録した。

また加工原料乳の認定比率は七八・七四%（前年同月七五・九%）で前年を大幅に上まわり限度数量をオーバーする事態は避けられない見通しとなってきた。なお、四月九月の受託販売乳量は累計で前年比六・九%増の八二万五・九四トとなったが、認定比率は前年を〇・〇四ポイント下回る八一・五九%となっている。

◎4～9月の受託販売乳量と認定比率の推移

(1等乳、単位トン)

	受託販売量	前年比	認定比率	前年実績
4月	108,205	(103.88)	79.86	(79.1)
5月	126,358	(106.66)	80.43	(81.5)
6月	150,229	(105.64)	83.19	(83.9)
7月	151,430	(105.79)	82.86	(84.3)
8月	148,826	(107.77)	83.62	(83.9)
9月	140,890	(108.75)	78.74	(75.9)
合計	825,941	(106.49)	81.59	(81.63)

今春カナダより一八頭の輸入牛を導入したので、組合員の飼養管理技術の向上を図り、乳牛改良事業の一端とする目的と、中標津農協地区に於ける優良基礎雌牛の層を巾広くするため、輸入牛管理共励会を開催した。

十月三日（日）午前十時より生産連畜産センターを会場に五十七頭が出陳され、三部に分けて審査が行なわれた。

導入された輸入牛は、すでに種付を終え、早いのは来春三月に分娩する牛がいるので、今後の乳牛改良に大きな期待を持っている。

根室税務署だより

■ 税を知る週間
■ 所得税第2期分の納税は11月30日まで

めることを目的としています。

税金のことで、わからないことや知りたいことがありましたらお近くの税務署や税務相談室へお気軽にどうぞ。

◎所得税第2期分の納税は

十一月三十日まで

十一月は、所得税第2期分の納税の月です。

第二期分の納税額については、一般の人の場合には六月に第一期分の通知と一しよに、また、特別農業所得者の場合は、十月中旬に税務署から通知されていますから、その金額を、十一月一日から十一月三十日までの間に納めていただくこととなります。

また、廃業、休業又は災害による損害などのため、本年分の見積額が、税務署からの通知額より少なくなると見込まれる人は、十一月十五日までに税務署に予定納税額の減額承認の申請をすることが出来ます。

なお、所得税の納税の際には、振替納税の制度を利用されますと手数料がからず便利です。

◎税を知る週間

税金には、一定の手続きをすることによって、納税者の皆さんに有利になるいろいろな場合があることをご存知ですか。

たとえば、マイホームを新築したとき、火災や風水害にあったとき、多額の医療費を支払ったとき、一定の手続きをすれば税金が減免されます。

十一月十一日から十七日までは「税を知る週間」です。

この週間は、税のしくみや、税金がどのように役立てられているか、などをお知らせするとともに「知って得をする税の知識」を広

組合員のための農協論

教育広報活動を どう進めるか

経営活動は事業活動(営業活動)の中で、教育広報活動の占める位置はユニークであり、きわめて重要なものであることは前記で述べた通りである。

は製造部門や営業部門の活動に当たり、経営活動は総務部門や企画部門の活動に当たると理解していただきたい。協同組合のばあい、

に与つてのかけがえのない力の源泉である組織力を維持し、強化するために絶対に欠かすことのできない協同組合の日常的経営活動なので、この組織力の維持・強化に果たす役割に違いがあるのである。農業にたとえて言えば、地方を作る(土づくり)にあたるのが教育活動であり、作物に必要な栄養素や水分を土を通して供給する仕事は広報活動だ。

広報活動は何も広報誌(組合だより)の発行だけを指して言うのではない。組合員に対する農協からの情報提供活動のいっさいを指している。総会や総代会での組合長の情勢報告や談話も広報であり、事業推進の際の担当課長の組合員に対する説明も広報の重要な一環となる。それぞれの場での広報活動を上手に行なえば、組織力の強化、したがって農協の事業活動の成果(それは組織力の効果だ)の増大に大いに役だつ。広報活動には速効性があるのである。ことに、組合員の心のすみにひそんでいる顧客意識をくすぐり、顧客意識に迎合するような、耳ざわりのよい呼びかけの効果は絶大である。しかし、これは、作物に対して金肥をどんなと与えるようなもので、長い目でみると地力を低下させるという悪影響を伴う。組合員の今の意識のレベルに合わせただけの広報活動では、組織力強化に限界があるといえよう。

の発想と行動を身につけさせることを課題とする。『土づくり』がその役割なのである。この活動は速効性を期待できるものではない。じっくりと取り組む必要がある。逆に言えば、一日でもそれを怠れば、取り返しがつきにくい性質の活動でもあるわけだ。

「家の光」も「地上」も教育広報媒体であるといわれる。教育媒体でもあり広報媒体でもあるという意味だ。しかし単にこれらの媒体を農協が組合員に中継ぎするだけでは、せいぜい広報媒体としての役割を期待できるに過ぎない。「家の光」や「地上」が教育媒体として機能するためには、これらの記事内容を、組合員の意識変革への動機づけや方向づけに生かしてゆくことを助けるような、農協教育活動体制がなければならぬ。組合員の読書会活動や記事活用運動を盛り立てる教育活動のプランナーや人的媒体(チューター)が各農協に育つて来なければ、本格的な教育活動はできるはずがないのである。

〈1日皆貯金〉好成績を挙げる ご協力ありがとうございました



(侯落阿部幸一さん宅)
お金をかぞえている手と、みつめている目も真剣です

今年度	四九、九七九千円
前年度	三三、四三九千円
増加額	一七、五四〇千円

高、近日中に開かれる理事会で抽選を行ない、当選者に先にご案内いたしました記念品を差し上げます。

一日皆貯金を例年通り、十月十八日より二十二日まで実施いたしました。お陰様で皆様のご協力によりまして、昨年を上廻る好成績を挙げる事が出来ました。

その実績は次の通りです。

一日貯金の実績

農協の根本は「土づくり」にあることが最近大に見直されて来ている。

農協の組織力強化対策も同様で、その根本は組合員教育である。広報活動は組合員の今の意識水準を前提として、それで理解してもらえないように、情報の種類を差別し、情報の流し方の工夫をする。これに対して教育活動は組合員の意識を変革し、「協同組合人」として

(家の光ニュースより)

短期間に目標達成 組合員がフル利用

農協スタンド

「ホクレンSS・百キロへの道」第十回目は中標津SS。

同SSがガソリン販売量で百キロを達成したのは、SSオーブン後わずか二年足ずという驚異的なスピード（四十五年十一月二十五日オーブンで、四十七年十月に百⁺販売しているから正味一年十カ月）。

同SSの「百⁺への道」は、同管内の根室SSと比較すると割合平担な道であったと思われる。それら

土地柄、同農協の組合員数も多く、現在、同SSを利用している組合員は三百五十名と多い。しかも、一組合員当りの車輛台数は二⁺三台となっている。たとえば、一農家で、乗用車が一台か二台必ず持つており、作業用としてのトラック、ダンプ、ブルドーザーなどを

持っているところが多く、これらが全て農協SSで給油をしている。同SSの内部体制としては前出のように給油台数が多いといった理由から整備・点検など手間のかかる業務を減らし、女性二名を含む六名の従業員のうち、プロバンの配達以外、全員給油に当たっている。また、これまで混雑して給油に手間どっていたアイライドも四十九年夏にキャン

ピーを設置し、給油する車の流れを良くしている。さらに、農協SSであるがための免税軽油の戸口配達と、冬の灯油配達で給油の手をとりれるケースが多かったが、五月から軽油、灯油の配達は下請けに出し一応解している。

こうして、組合員主体のSSとして育ったSSだが、員外客も多い。しかし、員外客のほとんどが現金客となっているため、今年四月から、それまで員内、員外二本立て販売していたのを止め、一本価格にし員外チケットを廃止した。

SSの営業時間は、同じ百⁺SSである十勝の音便SSが二十四時間営業して実績をあげているのに対して、冬は九時から五時半までと短く、五月から十一月までは農繁期ということもあってか始めと終り三十分延長の八時半から六時までとなっている。

SSの場所が、同町のメイン道路である国道から少し入ったところにあるため他地区からのつり客、代行客は少ないようだが同SSでは「組合員主体のSSだからそこまでは」と農協SSを強調する。

いままでの最高販売した月は、昨年十二月の百二十⁺。昨年五月に行なったホクレン主催のキャンペーンの際は、わずか一週間で三十八・三⁺も売っている。



販売量100kを達成した農協スタンド

販売量100kを達成した農協スタンド

販売量100kを達成した農協スタンド

販売量100kを達成した農協スタンド

昭和51年産ビートバルブ情勢並びに 予約注文取りまとめについて

農繁期のいまでも、給油する車の出入りは多く百⁺SSの一面をみせている。

今年の作況は平年並みと順調なこと、府県における輸入バルブの依存度が高まっていることから、道産ビートバルブは比較的に安定した供給が出来るものと思われま。

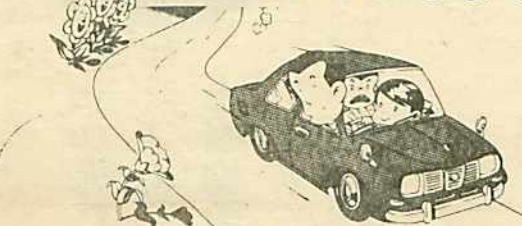
価格についても現在の見通しでは一梱（六〇kg）、三、四〇〇円、三、五〇〇円前後で供給出来る見込です。

高道産ビートバルブベレットについても併せて供給致しますので宜しくお願致します。



是非加入しましょう

美人多し、よそ見するな！



済共責自 自動車共済



済共の共済

青年部だより

地上の購読を

収穫の秋も、いよいよ最後の仕上に入って、忙しい毎日の事と思います。山は、もう一

雨ごとに白くなり、しかも次第に白さを増しています。日の暮れるのも早くなり、五時にもなると、もうどの牛舎にも灯がともるようになりまし。仕事からあがる時間も早くなり、夕食後の自由な時間も持てるようになって来まし。まさに「灯火親しむ候」です。十月二十四日からは読書週間。

日頃本を読む機会の少ない部員諸兄も、これから冬にかけての、多少暇の出来る時期に、大いに本に親しんで欲しいと願って慣れぬ筆を動かす次第です。

さて、読む本は何でも結構で、小説を始めとして、専門書、技術書(雑誌)月刊誌、週刊誌、最近では、マンガさえも大人の読める本が多く、まさに、我々の周囲には埋もれてしまう程の本が有りま。読んで面白ければそれが一番で、例え面白くなくても、一冊の本の中にたった一行でも心に残るものが有れば、それがその本と、

読書、という労働の価値という事になるでしょう。かなり前置きが長くなりましたが、標題に掲げた筆者の意図が、みえみえなのでこのあたりで本題に入る事にします。

春の総会で、総合農業雑誌である「地上」を学習資料として全員講読をしよう。と提案され、多くの論議を重ねた上役員会の場で再検討をする事になった。とは以前このページで書きましたが、役員会の場合でも、その後何度か討議を重ね、五月には、見本誌として、

全員に配布し、部員の意見を求めて見る。などの試みをして来まし。その後農作業の最盛期に入りこの件については一時タナ上げ、の形になっています。役員会の席上でもいつも議論の的となるのはこの「地上」を全員に購読してもらう事が適当かどうか、という事で、例えば今年新設された専門部会で、部会毎に必要なとする専門雑誌(主として技術雑誌)に補助して、学習の成果を上げる方が良いとか、「現代農業」という雑誌の方が農政を見る目などに、我々に近いものがある。が、「地上」

は面白くない。とか言うような事がいくつか言われて来た。確かにそれらの意見は一つ一つうなずけるものではあるけれども、技術雑誌なら専門部会ごとに対応できる余地があり、地上以外の総合農業雑誌が、これから協同活動を進めて行かねばならない青年部の学習材料として適当かどうか考えなければならぬ点が多く、また面白くないものは読まないで良いのかといった反論も出来る。

もちろん、「地上」は全ての面で良いから、全員読まなければならぬ。と言うのでは、決してない。私達役員の見解の共通した所は、「読んで欲しい本」というものである。

私達のやっている農業は、その種類が何であれ、「労働」「土地」「経済」の三本の柱から成っていると思う。いくら働いても、どんなに広い土地が有っても、そこから得られたものを売る。という行為がない限り、我々の生活は出来ない筈であり、また、一人だけが、どんなに上手に売ることが出来たとしても、全体としての農業は成り立たないものになるであろう。大きな資本を持った会社の前には、一人一人の力は勿論、我々の農協(共同体)の力だつて微々たるものになってしまう事に、果

してこの辺境の地にいる我々が気付いているだろうか。更には、農協という、農民の経済力の束の力を、空気のようにしか感じていないところがありはしないだろうか。また農協なり連合会なりが、個々の農民というものを、どれ程に思っているのだろうか。等々といった疑問が生じるのも、農協運動は原点に返れ、と言われる事と無縁ではないだろうと思う。

「地上」の全員購読、という提案が成された背景には、こうした事が、含まれているのである。我々青年は、自分の利益だけを追求し、ただひたすら働くだけで良い筈はない。そこには、将来というものが無いからである。

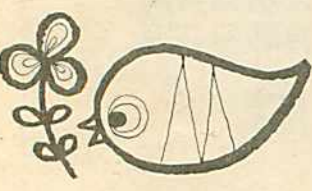
「地上」を読んで見れば、単に中央会寄りの姿勢ではないし、面白くないものばかりでもない。一つの検討材料として全員が同じものを読み、それについて考える事が、これからの担う青年部にとって必要な事ではないだろうか。

読む事とは知る事であり、空気のように、日頃はその重要性を感じないでいる。そのくせ無くなったら生死にかかわる大問題になるであろう農協について、知り、考えて見るためにこの読書の秋の一時を使ってみてはどうかだろう。

春以来タナ上げになっている「

土壌部会だより
五十力所で
サンプルの
土壌採取

去る十月五日、土壌部会では、普及所の協力を得て、部会員全員の、更新予定地、その他の土壌採取を行いました。サンプルは全部で五十数カ所で、予乾して置いて十一月中に分析、十二月に検討会を行う予定です。サンプルの中には、永年草地あり、今年更新したばかりのものありでその結果が今から待たれています。



「地上」問題を考え直す為に、ちよつびりコマージュを交えて書いてみました。書き慣れぬ文章を書いたので、まずこの文を良く読んで、考えていただきたいと思ひます。
(文責 広報担当 中司)

農村花だん コンクール 審査結果

農村生活に潤いを与えようと北根室地区農業改良普及事業協議会がこのほど行った「第五回農村花壇コンクール」で最優秀賞に中標津町東武佐の安達花枝さんら十人が選ばれた。



東武佐 安達花枝さんの花だん

今年の農村花壇コンクールには中標津、標津両町の農協婦人部員たち九十六人が参加、このほど北根室地区農業改良普及事業協議会の係員たちが各農家を回り、花の種類と配色、全体的な調和、病害虫の防除や除草、住宅にマツチした花壇の位置などを審査した。

入賞者は次の通り。
(中標津農協のみ)

- ▲最優秀賞▼十名
安達花枝 新谷富美子(東武佐)
- 池田京子 丹羽タカ(俵橋高台)
- (正城芳子(南中))
- ▲優秀賞▼十五名

- 白田政子 小森ミチ 工藤かず
- え(東武佐) 亀井文枝 上原輝子

- 酒井拓子(俵橋高台) 田中タミ(北武佐) 滝場美智子 荒政子(南中) 松本芳子(北光)

▲優良賞▼十五名

- 中司君子 舟橋照子(俵橋高台)
- (板橋文化(東俵落) 山田英子(北開陽) 半沢利津子 新井政子(西共栄) 徳谷芳子(南武佐) 丸田ヤス(開陽) 立川花子(東武佐) 桜井タマ(南中)

▲努力賞▼二十名

- 長正路八世栄(南共栄) 久保とみ子(南俵橋第二) 中条トミエ(西武佐) 坂口マサ(東武佐) 川上春代(南武佐) 武田文子(西共栄)
- (滝ヶ平静子(北光) 鈴木初子(開陽) 岩井ミツエ 服部ツル子 遠藤サト(東俵落) 佐藤房子(南中) 丹羽道江 工藤洋子(俵橋高台)

警察だより

交通安全を守りましょう

「薄暮時の交通事故防止」

北海道の夕ぐれは危険が倍增夕ぐれは昼間にくらべて、ラッシュ時間となり例年、歩行者、自転車の交通事故が増えています。とくに北海道の夕ぐれは早く、非常に危険です。次のことに注意して夕ぐれの事故を防ぎましょう。

●自動車運転される方へ

●夕ぐれは、路上の歩行者や自転車が非常に見えにくくなります。早めにライトをつけましょう。

●夕ぐれは視界が悪くなりますので、速度は昼間より最低一〇キロは減速しましょう。

●雨などで路面がぬれているときは、自動車の停止距離が長くなるうえに、スリップをおこしやすくなり危険です。

スピードの出すぎ、無理な追越しはやめましょう。

●夜歩いているとき、最も安全なことは、あなたの姿を運転者に見せることです。衣服やかき、靴などの持ち物は、なるべく明るいめだつ色に、靴底には「光る反射布」をはり運転者にあな

たの姿を見せましょう。

●夕ぐれは自動車のスピードや、あなたと自動車の間隔がわかりづらくなります。横断するとき、自動車とすれ違ふときは昼間よりもいつそう注意しましょう。

●夕ぐれは、運転者が歩行者に気づかないことも多いので、ルールを確実に守りましょう。

「路面凍結による滑走事故の防止」

●早めにつけようスノータイヤはいよいよ寒さが増し、朝は霜でつくようになっていたり、小雪がちらつくようになってきました。凍結した路面はすべりやすくなり、スリップによる追突、横転等の交通事故が発生しやすくなります。あなたの車の冬の準備はもうすみましたか。

●車を運転するときは、いつでも、どこでも速度に応じた車間距離をとって走りましょう。

●早めにタイヤ・チェン・スノータイヤなどを取りつけてスリップ事故を防ぎましょう。

●急ブレーキや急ハンドル操作は危険です。安全な速度で運転しましょう。

●山の天気は変わりやすく、峠の道路状態も刻々と変わります。山間部へ向う車は、スノータイヤを取付け、チェンを必ず準備しましょう。

「二〇番の正しい利用方法の周知」

いそぐときは、正しくかけましょう

「一〇番は、あなたの「声」の交番です。事件や事故に「あつたら」「見たら」「聞いたら」、すぐダイヤル「一〇番」へ知らせ下さい。

「一〇番は「すばやく」正しくかけることが大切です。

「二〇番の正しい利用方法の周知」

いそぐときは、正しくかけましょう

「一〇番は、あなたの「声」の交番です。事件や事故に「あつたら」「見たら」「聞いたら」、すぐダイヤル「一〇番」へ知らせ下さい。

「一〇番は「すばやく」正しくかけることが大切です。



A-UP 中標津店

(中標津農業協同組合)

中標津町東7条南2丁目1番地
TEL 2229

■定休日 毎週日曜日
■営業時間 AM10:00~PM5:30迄

安心と信頼のお店



キヨウサイクミアイ

井済組合



引受頭数二三、〇二三頭
共済組合上半期の実績まとまる

共済組合の上半期の事業実績が、このほどまとまりました。まず引受関係では、引受総頭数が二万三千十三頭で昨年同期より七百三十三頭の増。共済金額では三十億三千万円、十一万円余で、二十七万円余減

〈農業共済新聞〉の内容
八頁で身近な記事も

先、先々号と続けて、共済組合では、「農業共済新聞」の購読をすすめる記事を掲載しました。これについて、「読め読め」というけど、どんな新聞なのか」という問い合わせがありましたので、少し詳しく紹介致します。この新聞は、道新などと同じ大きさで、紙質も同じ、通常八ページに組まれます。

一面は農業界の大きなニュースで、最近版では冷害の現地報告が大きくあつかわれています。二面は政治経済で、これも最近版では「L」牛乳の背景をつく、「冷害と作況指数」といっ

少している。病傷事故をみると、件数が八千六百六十七で、昨年にくらべて、五百七十四件増加し、給付額は、四千八百七十万円余で、一千二百一十一万円余の増加となっている。

また、人工授精事業では、授精頭数が、六千二百三十四頭で四百四十九頭の増加となりました。七面が営農技術版で、最近版では「越冬に向う乳牛の管理」「夏にも十分に乾物量を」といった記事がのっています。

最後の八面は北海道版で身近な話題がのっています。中標津の記事で最近のものとみると、当幌の山田一夫さんのところでも生まれた双頭の仔牛。

また共済組合で行なわれたハリ麻酔の講習会、それに「虹の乙女たち」という囲いてものでは、高嶺の青木喜三さんのところの長女喜代美さんがのりました。

以上のような内容ですので、ご希望の方は共済組合までご連絡下さい。

共済日誌

9月21日～10月20日

9月21日 中標津交通安全運動に協力。

9月27日～10月5日 家畜人工授精師府県視察参加。

9月29日 三菱化成山谷部長来所。

9月30日日札幌電算センターと業務打合せ。

10月1日 計根別地区死亡事故連合会現地確認。

健康保険組合地区別代表者会議。

10月4日～6日 中標津町狂犬病予防注射実施。

10月5日 拓銀中標津支店長転勤挨拶のため来所。

10月8日 第四回理事会開催。

廃用畜連合会現地立会認定。

10月10日 馬事競技大会実施(中標津町)。

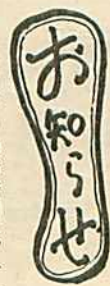
10月12日～17日 獣医師県視察参加。

10月14日 拓銀中標津支店長就任挨拶のため来所。

10月18日 三菱化成今井課長外来所。

10月20日 人工授精技術者講習会(清水町) 農共連根拠出張所田仲所長来所。

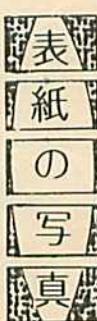
広島大学吉田教授外一行来所。



共済組合の勤務時間は、十一月一日から左記の通りになります。なおお知らせ致します。

平日 始業 午前九時より 終業 午後四時半まで

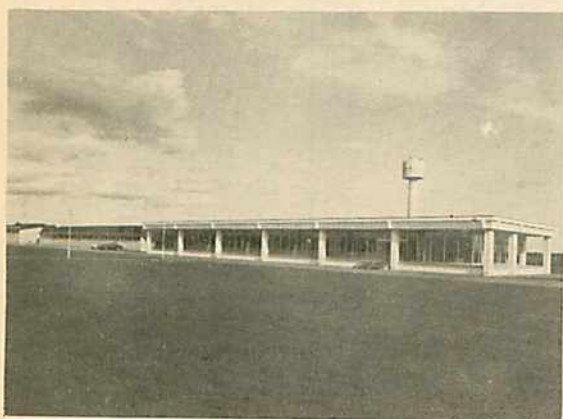
土曜日 始業 午前九時より 終業 午前十二時まで



無類の馬好き、愛馬「アサヒダギ」号(アングロアラブ種、芦毛)に乗って駆けている姿には、五十七才のトシを感じさせない。

先日南中の競馬場で行なわれた競技では、八頭が参加した軽種駆りで、二位という堂々の成績をあげ、つめかけた観衆をうならせた。

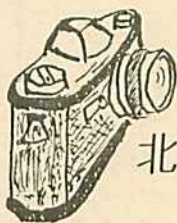
南中部落、橋場美佐男(57)酪農家。



近代的な設備を誇る道東事業所（中標津町南中）



種牛から精液を採取しているところ



カメラ訪問

北海道家畜改良事業団 道東事業所(2)



所長の西尾登さん

住宅街から遠く離れた中標津町南中の一画に、一際目をひく近代的な建物が建っている。これが、乳牛の改良に日夜努力し、牛の精液を供給している北海道家畜改良事業団道東事業所（西尾登所長）である。

今回は家畜人工授精の面で大変か、わりの深い、この事業所を尋ねてみました。

この事業所は、今から二年前

の、昭和四十九年十月に建てられました。

酪農の進展に、大きな柱となっている同事業所は、道からの出資も得て、公益の事業団として誕生したわけですね。

現在、同事業所には、二十一頭の種雄牛があり、所長以下十一名のスタッフが作業がす、められています。まず、あのストローに入った凍結精液がどのようにして作られるのか、簡単に触れてみようと思う。

種牛から採取された精液は、法で定められた七項目にわたる肉眼検査、顕微鏡検査によって第一段階のふりわけがなされま

す。

ここで合格した原精液は、種牛によって違いのある凍結に耐える力、耐凍能力というものが試験され、その予想値がはじき出されます。

さて、原精液は二分の一に希釈されますが、これを第一次希釈液とい、これに一四パーセントのグリセロール液（耐凍のための液）が、先の予想値によって、三回から五回の範囲で、ちようど点滴注射のようにして加えられ、第二次希釈液ができあがります。

これを六時間静置して監察してからストローに分注し、急速凍結して、凍結精液が出来あがるわけですが、融解による検査で、不良ものは廃棄するなど製品には十分な管理が行なわれます。

こうして出来上った精液は、同事業団の各事業所間で交流がす、められ、生産者の希望にいつでも応じられるようストックされている。

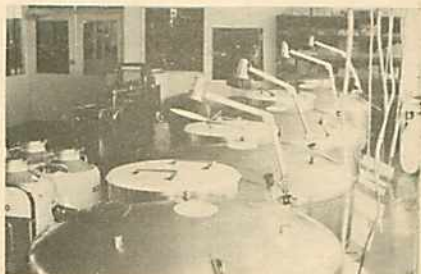
同事業所が根釧管内で年間に供給する精液は十九万本程になつていという。

ストロー一本の中には、現在三千万匹の精虫が入って、アメリカでは一千二百万前後と少ないわけですが、それでも初回授胎率で日本はアメリカに幾分おくれをとっています。

この点について、同事業所の西尾登所長は「土づくりなど、いわゆる環境の違いが大きい原因と思われるわけで、今までは私たちがこの事業所の整備に追われていましたが、今後は、環境問題をはじめ、後代検定、体質調査、各種講習会など関係機関と協力して、指導の面にも力を入れていきたい」といつている。

同事業団では、この後代検定の面でも当年度より十月計画をスタートさせており、こうした努力が各方面から期待を集めています。

さて、今回は農共連根釧出張所を訪問の予定です。



25万本のストロー精液を保存出来るタンク



くいいず???
あなたもやってみよう

【解き方】

四枚の絵を見て、連想される言葉をマス目の中に入れてから二重ワクの七文字をうまくならべかえると、ある言葉ができます。その言葉だけをハガキに書いて送ってください。

ヒント・なし
□□□□



ヒント・最高峰モンブラン
□□□□
ス



ヒント・なし
□□□□
マ



ヒント・魅力的です
□□□□
キ
ビ



★ 応募規定 ★

- ①官製はがきに答えを書いて送って下さい。
 - ②氏名・年令・住所
 - ③対象 小・中学生
 - ④宛先 中標津町東七条南二丁目 中標津農協 組織農政係
- ※切日は十一月十五日
※正解者十名に記念品贈呈、正解者多数のときは、抽選で決めます
十月号の正解は「ニヒヤクトウカ」でした。次の十名の方に記念品を差し上げますので農協へとり来て下さい。
- （豊岡）望月まき子さん、小川律子さん、（協和）小針勝明君、（開陽）笠井あすかさん、立井一路君、（南開陽）後藤田宏美さん、後藤田昭宏君、後藤田ゆかさん、（北光）中浦達也君、（群馬）佐藤康彦君。

電信電話料金
請求書が
ハガキ様式に
なります

電報電話局だより

毎月、皆様のお手もとにお届けする電信電話料金請求書は、十月分から、ハガキ様式に変更になります。

これは、ご利用いただいた電話料金の計算をより正確に、より早く行うため、電子計算機で計算することにしたためで、請求書もこれまでと異なり、ハガキ様式に変更させていただきますことになりました。電信電話料金請求書の用紙は小型になりますので、紛失されないようご協力をお願いします。

※料金のお支払いはあなたの預金から支払える（自動支払い）が手間も省け、便利です。

交通安全運動
安全運転五つの誓い

- ▼飲んだら乗らない
飲むなら乗らない
- ▼スピード制限を守り
暴走運転しない
- ▼前方を確認し
無理な追越しはしない
- ▼歩行者とくに子供
老人の安全を守ります
- ▼車間距離を注意し
わき見運転はしない

中標津農業協同組合

お知らせ

就業時間の変更
十一月一日より左記の通り就業時間の変更になりましたのでお知らせ致します。

【事務所】
平日 午前九時～午後四時 三十分
土曜日 午前九時～十二時

【ストアー】
平日・土曜日同じ
午前九時～午後五時 三十分

【スタンド】
平日・土曜日同じ
午前九時～午後五時 三十分

暮しのアイディア

秋から冬にかけての料理は鍋もので



秋から冬にかけての魚は、脂がのつておいしい。獣肉の脂肪は、肥満やコレステロールの心配につながるが、魚肉のそれは、はるかに低い。青身魚は焼いて、白身魚は鍋ものにすれば効果はさらに高い。鍋料理のいいのはこればかりではなく、野菜が必ず入るので栄養の片寄りがなく、身体は温まる、一つの鍋を囲んでの団らんが楽しさ、また主婦にとつて、何品もの料理を用意することもなく、後かたづけも簡単とまさに鍋料理礼讃だ。